



ジャンル：伝統文化 地域：西三河

西尾の義倉蔵



伊文神社境内に佇む義倉蔵



昭和57年、市文化財に指定

特色

江戸時代に西尾城下の御用商人達が建てた、飢饉窮民救済用の備蓄米を納めていた蔵。

本文

西尾の義倉蔵は、西尾義倉会が義倉米を貯蔵するため、安政4年（1857）から6年頃に伊文神社の境内地を借用して建てられた21坪の土蔵です。

西尾義倉会は、城下の御用商人らが飢饉時に困窮者の救済を行なうことを目的に設立した組織で、御用達等の寄付米を元米として義倉に貯蔵し、平時にこれを貸し付けることにより利米を稼いで備蓄米を増やし、飢饉の際には難民に安売りや施米を行ないました。この義倉蔵は発起人達の子孫の手によって引き継がれて行き、昭和21年（1946）まで続きました。

見ごろ(開催時期)

伊文神社境内へは出入自由

アクセス

- JR中央本線「金山駅」から名鉄本線「新城駅」乗換～名鉄西尾線「西尾駅」～徒歩15分
- 東名高速岡崎ICから約40分

駐車場の有無

有り 10台(無料)

お問合せ

名称：伊文神社
住所：〒445-0822 愛知県西尾市伊文町17番地
電話：0563-57-2838
FAX：
ホームページ：<http://www.city.nishio.aichi.jp/sportskanko/bunkazai/1001485/1001610/1001685/1002899.html>

